

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名		北部地域簡易宿所転換助成					所管	福祉部 保護課
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	67	計画事業名	北部地区まちづくり推進			事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進						
		[小 柱] (1)暮らしを支える都市基盤の充実						
	[施策] ①都市基盤の充実		[事業開始] 平成14年度 [終了予定] - 年度					
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区北部地域簡易宿所転換助成金交付要綱				
	事業対象	北部地域簡易宿所事業者						
	事業目的	北部地域の活性化と環境改善						
	事業内容	北部地域における簡易宿所について、住宅系施設・旅館・ホテル・商業施設に転換、またはビジネス・観光客の受入のために建替え・改修に要した工事費用の一部について助成金を交付する。						
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	助成件数	件	15	7	6	7	
		成果指標	転換等助成宿所数(累計)	軒	45	35	37	39
	決算額 (単位:千円)				22,518	17,620	26,678	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			3,933	1,700	1,604	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			1	0	11	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			22,518	17,621	26,668	
		総経費			26,452	19,321	28,283	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			475	120	525	
一般財源(区負担額)			25,977	19,201	27,758			
前回評価から改善した事項	平成27年度に、過去の転換助成利用者に対し現況調査を実施した。また、北部地域のまちづくりに関する勉強会を区(福祉部・都市づくり部ほか)と城北旅館組合で開催し、平成28年2月に組合員向けの講演会を開催した。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	社会情勢の変化に伴い生活保護受給者等の宿泊が減少し、また観光客も増加していることから、地域の活性化のためには、引き続き宿泊対象の移行など業態の変化を進めることが必要である。					
	効率性	3	事業者事前に意向を調査するためのアンケートを実施するなど、効率的に事業を進める工夫を行っている。					
	手段の適切性	3	旅館組合との勉強会や全宿所事業者を対象とした講演会を開催することで、事業の趣旨の理解を促し、より有効な助成金の利用を進めている。					
	目的達成度	3	本事業により、観光客等を宿泊対象とする宿所数が増加した。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)								
区の「観光統計・マーケティング調査」によると、同地区での一般客の受入れは進んでいるが、今後、さらなる同地域の活性化や環境改善の推進に向けて、庁内関連部署と連携し、事業を見直していく。								
評価結果	今後の方向性							
	改善	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了						